

会場のご案内

◆埼玉大学 … 大会受付・分科会・理事会・総会・特別セッション



◆彩の国さいたま芸術劇場 … シンポジウム・懇親会 [6/16(土)]

- 午前中の分科会終了後、シンポジウム開催に間に合うように、埼玉大学より芸術劇場への移動バスが出ます。
- 直接シンポジウム会場ならびに懇親会会場へお越しになる参加者の方は、アクセスマップを参照ください。

【最寄駅】JR 埼京線「与野本町」駅(西口)下車 徒歩7分
 ・新宿から快速で27分、各駅停車で40分
 ・大宮から快速で4分、各駅停車で6分
 (通勤快速は停車しません。)

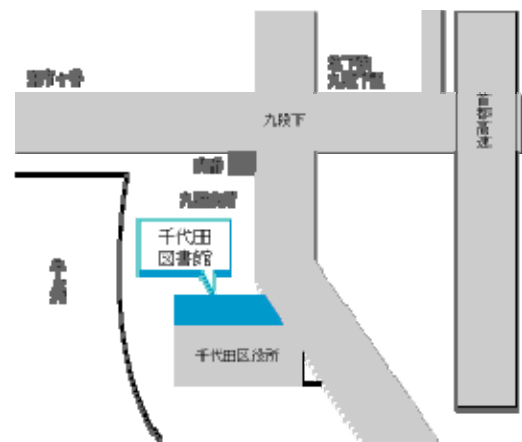
【駐車場】155台
 ・最初の1時間無料(それ以降は300円/時間)
 ※駐車台数に限りがあり、劇場周辺にも一般の駐車場はございませんので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。
 〒338-8506 埼玉県さいたま市中央区上峰 3-15-1



■ スタディ・ツアー 6月15日(金) 16:00 ~ 18:00

「店主と歩く神保町・古書店街」

- 【集合】15:50
 - 【集合場所】千代田区役所 9F 千代田図書館・研修室 (千代田区九段南1-6-11)
 - 【最寄駅】東京メトロ東西線・半蔵門線・都営新宿線「九段下」駅から徒歩3分
 - 【人数】先着申し込み20名まで
 - 【参加費】無料、ただし、懇親会は実費
 - 【その他】終了後、神田で懇親会
- ※スタディ・ツアーに限り、参加の可否についてご連絡いたします。



文化経済学会 <日本> 2007 さいたま大会

大会テーマ 創造拠点と都市再生

- 日程 2007年6月15日(金)・16日(土)・17日(日) *15日はスタディ・ツアー
- 会場 埼玉大学経済学A・B棟 [〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255]
 - ①JR 京浜東北線「北浦和」駅西口…バス15分「埼玉大学」行き終点下車
 - ②JR 埼京線「南与野」駅北口…バス10分終点「埼玉大学」行き終点下車
 - ③東武東上線「志木駅」駅東口…バス20分「与野駅」行き「埼玉大学」下車
 - ④JR 武蔵野線「西浦和」駅…バスなし/タクシー15分
- 主催 文化経済学会<日本>
- 後援 埼玉県、さいたま市、埼玉大学経済学部経済学会・教養学部 教育学部・文化科学研究科

6月15日(金) スタディ・ツアー			
16:00	店主と歩く神保町・古書店街 集合=15:50/千代田区役所 9階千代田図書館・研修室 (無料)		
18:00	終了後、神田で懇親会(実費)		
6月16日(土)		6月17日(日)	
10:00	分科会① ABC ※①-C 終了 12:40 特別セッション「指定管理者制度導入の現在: さいたまの事例をとおして考える」	9:30	分科会② ABCDE ※②-E 終了 12:10
12:00	屋食・休憩 (12:15-13:15 理事会) ※土日営業中: けやきホール (第1食堂) ※移動バス 13:15~13:40 正門前より (予定)	11:30	文化経済学会<日本>総会
14:00	シンポジウム 「創造型劇場のこれまでと、これから」 会場: 彩の国さいたま芸術劇場 終了後、劇場施設見学	12:00	屋食・休憩 ※土日営業中: けやきホール (第1食堂)
16:30	懇親会(さいたま芸術劇場「ヒストロやま」)	13:00	分科会③ ABCD ※③-C 終了 15:40
18:00		20:00	

■シンポジウム「創造型劇場のこれまでと、これから」 6月16日(土) 14:00~16:30

- 【会場】彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール
- 【最寄駅】JR 埼京線「与野本町」駅西口下車 徒歩7分
- 【主催】埼玉県芸術文化振興財団、文化経済学会<日本>
- 【パネリスト】渡辺弘 (埼玉県芸術文化振興財団・事業部長)
上原恵美 (びわ湖ホール館長・京都橘大学教授)
佐藤郁哉 (一橋大学大学院教授)
陣内秀信 (法政大学教授・イタリア建築史)
草加叔也 (空間創造研究所・代表)
- 【コーディネーター】後藤和子 (埼玉大学教授)

◇ お申込方法 ◇

専用の参加申込書にご記入の上、下記学会事務局まで FAX にてお申込ください。
 ※学会への連絡は、6/14(木)までお願いいたします。6/15(金)より埼玉大学に在るため、メール・FAX などをお送りいただいても、確認することができません。

文化経済学会<日本>事務局

TEL:03-5909-3068 FAX:03-5909-3061 e-mail: info@jace.gr.jp
 〒160-8374 東京都新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 2F (社) 芸団協内

プログラム 16日 (土)

■分科会 ①		
タイトル	発表者	予定討論者
①-A 創造都市と都市再生 座長:中谷武雄(京都橋大学)		
京都における創造産業としての伝統的工芸品産業の可能性～京都府、京都市における伝統的工芸品産業が有する「文化的価値」と「都市の創造性」との関係に関する一考察～	滋野浩毅／越村美保子	佐々木雅幸
ビデオゲーム産業による都市活性化策の可能性についてー創造産業と Creative Capabilityー	中道忠和	澤村明
吉田修一「ランドマーク」から読む都市の変容	増淵敏之	澤村明

①-B マクロ理論と文化分析		
座長:北村裕明(滋賀大学)		
文化交流の実証分析:経済学の視点から	田中鮎夢	勝浦正樹
文化と経済の相互関係を計量的分析の試み	阿 思根	阪本崇
梅棹忠夫の「文化開発」と「都市の演出・プロデュース」論	梅原宏司	中川幾郎

①-C 事例報告 I ※12:40 終了		
座長:伊藤裕夫(富山大学)		
市民活動と社会関係資本・文化資本に関する歴史的考察	紅谷正勝	池上 惇
人的地域資源を活かした実践コミュニティにおける起業の創造の可能性	清水智子	池上 惇
企業を文化で語る	柿崎孝夫	熊倉純子
創造的クラスターにおける新たな主体の役割ー陶磁器産地における実践事例報告	古池嘉和	池上 惇

特別セッション「指定管理者制度導入の現在：さいたまの事例をとおして考える」

- 【報告者】神保富美子（財団法人さいたま市文化振興事業団・事業課主任）／沼野勉（埼玉県立自然の博物館・副館長）／新田博利（浦和レッドダイヤモンズ・取締役）／濱田幸子（杉戸町図書館友の会・代表）
- 【コメンテーター】小林真理（東京大学大学院・准教授）／友岡邦之（高崎経済大学・准教授）
- 【コーディネーター】市橋秀夫（埼玉大学・准教授）

■シンポジウム 於:彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール 14:00 ~ 16:30

プログラム 17日 (日)

■分科会 ②		
タイトル	発表者	予定討論者
②-A アメリカにおける文化政策の動向 座長:片山泰輔(静岡芸術大学)		
アメリカにおける美術館の今日的使命～アメリカ博物館協会による提言の背景・変遷・意義を中心に	原嶋千榛	佐々木亨
米国連邦政府機関における芸術振興:議会図書館音楽部門を事例として	小島レイリ	吉本光宏
アメリカにおけるユナイテッド・アーツ・ファンドに関する研究ーシャーロット市アーツ&サイエンス・カウンシルの事例からー	秋葉美知子	吉本光宏

②-B 公共文化施設の新たな役割(その1)		
座長:鈴木滉二郎(静岡芸術大学)		
公立文化ホールにおける映画上映の実践と可能性:逗子市文化プラザホールの事例を中心に	石垣尚志	小林真理
公立文化ホールにおける舞台芸術家または舞台芸術団体との連携の実態についてー愛知県内の公立文化ホールを事例としてー	仲村悠希／清水裕之 大月 淳	衛 紀生
公立文化施設における現代舞台芸術創造の役割 首都圏の上演事例の現状とその検証を通じて	中野仁詞	若松美黄

②-C 資金調達・芸術 NPO・公共性		
座長:吉田和男(京都大学)		
創造的な都市づくりのための“パーセント・フォー・アート・プログラム”の意義と現状ー米国都市を中心としてー	工藤安代	北村裕明
米国の芸術系大学の外部資金調達ーその実践と戦略	岩本直子／熊倉純子	北村裕明
芸術 NPO におけるボランティアと寄付: 非営利サテライト勘定作成のために	田中敬文／横山重宏 ／相川高信	西郷 浩

②-D 地域と音楽活動		
座長:美山良夫(慶應義塾大学)		
オーケストラとホールの提携関係を通じた地域とのかかわり	赤木 舞	小野田泰明
地域文化振興事業における音楽アウトリーチ活動の新たな段階	砂田和道	野田邦弘
日本産業音楽祭の終焉ー音楽祭の歴史と意義についてー	久保田慶一／小山文加	増淵敏之

②-E 事例報告 II ※12:10 終了		
座長:徳永高志((特活)アートNPOカコア)		
カルチュラル・コンテキスト(地域固有の文化的文脈)を生かした八女市町村会館再生に関する基本構想策定の考察	村山達郎／藤原惠洋	伊藤裕夫
岸和田だんじり祭りの文化による創造空間の事例	奥 正孝／高倉美佐子	山田浩之
文化インフラとしての歌舞伎一座館以外での上演概況から見えるものー	坂部裕美子	佐々木晃彦
劇場寺院・應典院の現状と寺町文化	松本茂章	中川幾郎

■文化経済学会<日本>総会 11:30 ~ 12:00

■分科会 ③		
タイトル	発表者	予定討論者
③-A 公共文化施設の新たな役割(その2) 座長:吉本光宏((株)ニッセイ基礎研究所)		
公立文化施設の整備及び維持管理、運営事業における民間活用手法の適用可能性ーPFI(Private Finance Initiative)等の適用事例をもとにー	小村久子	草加叔也
地域における公的ミュージアムの将来的なあり方に関する検証と考察	星野浩司／金大雄	佐々木亨
まちづくりに貢献する公立図書館のあり方に関する研究	織田直文／谷内玲香	中川幾郎

③-B 地域環境創造をめぐって		
座長:野田邦弘(鳥取大学)		
地域環境創造における社会関係資本と文化資本の形成に関する考察ーNPOと企業が主体となった地域環境創造の事例をもとにー	奥谷三穂	佐々木雅幸
都市地域におけるアーティスト、クリエイターの集積プロセスに関する考察ー横浜市中区馬車道エリアと大阪市北区扇町エリアを事例としてー	上野信子	後藤和子
文化芸術中間支援組織を用いた地域産業再生モデルー 横浜市を舞台にしたメディア芸術による中小 IT 製造業へのイノベーションから	岡田智博	太下義之

③-C パフォーミングアーツをめぐって ※15:40 終了		
座長:山田太門(慶應義塾大学)		
日本におけるダンス教師育成について	竹田 舞	伊藤裕夫
下北沢にみる小劇場の集積効果と創造活動の展開	坂口大洋／井上貴詞 ／小野田泰明	衛 紀生
伝統芸能における正統的イノベーションー人形浄瑠璃の芸と道具の関係性の制度論的分析ー	高島知佐子／井上祐輔 ／川村尚也	伊藤裕夫
イタリアの劇場におけるスタジオ・ネに関する研究ーオペラを上演する劇場を中心にー	大月 淳	衛 紀生

③-D 事例報告 III		
座長:友岡邦之(高崎経済大学)		
地域社会におけるアート NPO の役割に関する考察ーアートと地域社会をつなぐコーディネート機能についてー	古賀弥生	笹井宏益
美術館評価のためのアンケート調査ー静岡県立美術館の事例から	岩瀬智久	清水裕之
首都圏で需要が大きい生涯学習産業の一考察 在日大使館での文化セミナーの開催	近藤太一	加藤種男